

新しい橋の愛称を募集します

城山自治会と中里自治会の境にある常光沢に人道橋（車両通行不可）が完成します。工事完成に伴い町民の皆さまの生活道路としての機能を確保しつつ、皆さまに親しみのある橋となるよう愛称を募集します。

1. 橋の概要

形式：コンクリート橋
 橋長：5.2m 幅員：2.5m（有効幅員）
 備考：人道橋

2. 応募期間：2月3日（月）～3月5日（木）

※3月5日の消印まで有効

3. 応募方法 ※いずれかの方法で応募ください

(1)はがき・封書（任意様式） (2)FAX (3)持参

4. 応募する際の記載事項

- ①愛称案 ②愛称の説明(理由、由来など (200文字以内))
 - ③住所 ④氏名
 - ⑤連絡先（電話番号またはFAX番号、メールアドレス）
- ※記入漏れなどの不備がある場合、無効となる場合があります

5. 応募先（問合せ先）

松田町役場 まちづくり課 都市計画係 宛
 ☎(84)1332、FAX(83)5031
 メール：kensetu@town.matsuda.kanagawa.jp

6. その他

■個人情報について

応募いただいた個人情報は、応募先にて厳正に管理し、応募者及び愛称採用者への連絡、回答のみに使用いたします。

■愛称案の取扱いについて

本募集で応募された愛称に関する一切の権利は、町に帰属するものとします。

■選考方法について

応募された愛称案の中から役場内の庁内会議により決定します。なお、決定した愛称や応募者につきましては、後日、広報にて報告します。

■お問い合わせについて

不明な点がありましたら、まちづくり課都市計画係までお願いします。



イメージ図



カメラリポート

100歳おめでとう



100歳の長寿をお祝いし、大島秀雄さん（城山）を町長が訪問し、お祝いしました。いつまでもお元気にお過ごしください。



「町の魅力をSNSで発信する」「人間の力を育てる保育を行う」「イベントの参加者にお試し住宅を利用してもらう」といったアイデアが発表されました。

12月10日（火）には学生から町長へプレゼンテーションを行い、「町の魅力をSNSで発信する」「人間の力を育てる保育を行う」「イベントの参加者にお試し住宅を利用してもらう」といったアイデアが発表されました。

町では、総務省公募事業の採択を受け、「関係人口創出・拡大モデル事業」に取り組んでいます。本事業の一環として、東海大学教養学部との連携を強化し、地域活性化を考えるワークショップとして、松田きらきらフェスタに向けてふるさと鉄道の飾り付けを行うなどしました。

東海大学教養学部との松田町の活性化について考えました



元横浜高校野球部監督の渡辺元智さんと渡辺さんの次女元美さんにより「スポーツ選手を支える食」をテーマに親子対談が行われました。



千葉県横芝光町との姉妹町スポーツ交流を行いました。両町の小中学生が、ボルダリングのほか、文化体験として藍染を行い、交流を深めました。



町民の皆さんと新年を祝う賀詞交換会と、町に貢献された方の表彰式を町民文化センターにて開催しました。ふるさと大使の北川大介さんによる「おもてなしコンサート」では、寺子屋まつだの子どもたちとの合唱も行われました。



正月の風物詩である消防出初式では、第4分団と第7分団による消防操法や、足柄鷺工業連合会によるはしご乗りが披露されました。



1年の無病息災を願う、どんど焼きが町内各所で行われ、多くの方が、古いお札や正月飾りを燃やし、だんごを焼いていました。



エコリノベーションワークショップでは15人の参加者が実際に断熱材や遮熱シートを使用して、家の改築や断熱性能の違いを体験しました。